

温泉誕生 100年を一層の繁栄と 安全願う洞爺湖温泉薬師の 日湯かたまつり

洞爺湖温泉のにぎわい広場を主会場に、8月8日正午から「薬師の日湯かたまつり」(主催湯前薬師如来奉賛会＝朝倉英隆会長)が開かれました。

最初に子どもを対象にした温泉街を巡る宝探しが行われ、その後約30人が参列して、祈願法要祭が開催。朝倉会長は「温泉誕生から100年を向かえ、これからも一層温泉街が繁栄するように願います」と挨拶しました。

夕方から同広場では、焼き鳥、ビールなどの露天や縁日が並び、ミニミニコンサート、子ども盆踊り大会、大ビンゴ大会が行われ、大勢の人でにぎわっていました。



温泉の発展を願い行われた祈願法要祭



四十三山 金比羅火口自然観察会

今からちょうど100年前の火山活動によってできた四十三山(明治新山)、そして2000年噴火によってできた金比羅火口を1日かけてゆっくり歩き、噴火の歴史や、火山の恵みである温泉の仕組みを学んでみませんか。

■日時 10月17日(日) 9:00(集合)～15:30(解散予定)

※雨天延期、予備日10月30日(土)

■集合 洞爺湖ビジターセンター

■講師 宇井 忠英氏
(北海道大学名誉教授)

■定員 25名(申し込み順)・無料
※登山道を歩きます。



国立公園のパークボランティアになって見ませんか

環境省では、支笏洞爺国立公園洞爺湖地区の自然のすばらしさを伝えるための活動をしていただけるボランティアを募集しています。

■募集人員 約20名



■募集期間 9月1日(水)～10月22日(金)

■応募資格 ①満18歳以上、野外活動ができ健康な方②自然にふれあうことが好きな方③年間活動計画に年2回以上参加できる見込みのある方④11月6日(土)～7日(日)に実施する養成研修を受講できる方。

■応募方法 ハガキ、FAXにより住所・氏名・生年月日・職業・電話番号を明記し、右記事務所までお送りください。(応募者多数の場合は抽選)

問合せ

洞爺湖自然保護官事務所
〒049-5721 虻田郡洞爺湖町
洞爺湖温泉 142番5
洞爺湖ビジターセンター 2F
☎73-2600 FAX73-2601(土日祝日休)

わたしのうた

短歌 【あぶた短歌会】 八月定例会より

孫打てるパークゴルフの白き球

夏草の上きらめきて飛ぶ

何処かでお会ひしたるは忿怒がほ

高砂不動明王やさしく在す

ながらいてうれしかなしの裏表

いのちの秒針ありがたく生く

わが家と塀のすきまの紫陽花は

雨に濡れても色はうすかり

老いの身を案じるし息子が

われよりも先に逝くを誰が思いし

若犬がこりずに脱走をくり返し

電話入りて迎に急ぐ

俳句 【あぶた俳句会】 八月定例会より

万緑や法語の笑ひ流れくる

蚤、虱、知らぬ子ばかり臍みせて

万緑の木漏れ日石に腰おろす

万緑や学校祭の火蓋切る

霊山や夏木むんずと溶岩踏まふ

吟行の出会いのひとつおおばゆり



北島 加代

赤塚 瑛子

大西 芳子

太田 智

山木 孝

元田 フジ子

那須 伶子

井村 育子

小笠原 勇

菅原 敏子

矢野 知子

三瓶 修